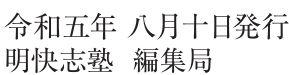




明
快
新
聞



失敗から学ぶこと

にその考えを伝えていなければ、ただの自己満足でしかないということなのだということを感じることが出来ました。自分はいくつまで生きていって、やうやうな人生を送るつもりで、決して万人にとつて良いものではないのです。それは、「慣れ」からくる盲点とでもいうものだと思います。個人的には「塾」という仕事に携わってうん十年：もうベテランといつてもよいのかも知れませんが、そういう時期だからこそ、初心に帰っているいろいろな問題点を見出さなければいけないのかも知れません。それは、様々な仕事に関して同じことが言えるように思います。ベテランの域に達した仕事人が必ずしも常に正しい訳ではないのです。もし失敗したら、その日を認めた上で、次にそれをきちんと生かせるような仕事をすることが大切なのだと思います。いくつになつても、失敗からは何かを学べるはずで

ユ
ー
イ
チ

学区の二番手校を狙っていたユーイチというヤツがいた。メチャメチャ頭がいいという感じではないが全然できないという訳でもない、ちょっと微妙な成績のヤツだった。最初は自分の担任としていたが、途中からJNという大学生の担任としてみた。年末の過去問演習では、合格するには点数が大分足りないという状況で志望校をどうするか悩ましいヤツだった。それでも、個人的には何とかしたかったので、少し難しい問題集のまとめの問題的な部分を使って、「これである点以上取れていれば、このまま二番手校で突っ込もう」みたいなことになったのだ。そして実際に取り組ませたところ、ギリギリのところまでクリアしてきてしまった。(無理だと

思ったのに)。でも、決めたことだったので、進路判定会議でも、希望の二番手に突っ込むことでゴリ押ししたのだった。そして試験当日、自己採点をしてみたのだが、これもなかなか微妙な点数で、判断がつかない状況だった。結局、合格発表当日にしか分らないということ、担任のJNが高校まで確認しに行ったところ、これが何と、他の教室で受験した生徒たちは全員不合格だったのに、うちのユイイチだけが『何故か』合格していたのだ。JNも他の教室の人たちの手前、ユイイチを目立たないところと呼んでお祝いの言葉を伝えたりするのが、何だかやっぱりよく分からない合格となったのだった。ま、受かったからいいか(笑)。



生徒の 珍発言!?

先生「双眼実体顕微鏡の『微』の字に注意しろ？」
生徒「はい。『双眼実体顕微鏡』でいいですか？」
先生「ソウミンジツタイケンチョウキョウ……」



〒166-0002
東京都杉並区高円寺北
4丁目2-24
電話 080-5913-8241
<https://www.facebook.com/andbeerkoenji>



一人でも気軽に入れる、
こじんまりとしたアツとホムな居酒屋

オススメ、生姜串揚げ!
是非ご堪能下さい♪

TEL: 03-5373-2571

〒166-0004 杉並区阿佐谷南3-34-9 フォレストワン1F
営業時間：18時～25時 定休日：毎週火曜日



オススメは
「純けい」！
しっかりとした
鳥の旨味が堪り

＼ご予約お待ちしております！／

秋吉 赤羽店

TEL. **03-3902-8018**

〒115-0045 東京都北区赤羽1-19-11 ヴェルディ赤羽101

秋吉 中野店

TEL. **03-3385-0071**

〒164-0001 東京都中野区中野5-54-3 藤田ビル1F